

平成 30 年度 Matsusaka-EMS 内部環境監査実施結果

○監査実施期間 平成 30 年 7 月 23 日（月）、25 日（水）、26 日（木）、27 日（金）

○監査対象部署 7 部局 20 部署及び施設
企画振興部 嬉野地域振興局嬉野地域住民課（嬉野斎場含む）
環境生活部 飯南・飯高環境事務所（飯南火葬場）
健康福祉部 地域福祉課、介護保険課、こども局こども未来課
産業文化部 農水振興課（多目的研修施設）
農村整備課（農業集落排水処理施設・排水機場）
松浦武四郎記念館、市民文化会館
北部農林水産事務所（排水機場含む）
建設部 建設保全課（街路灯を除く施設）、建築開発課
上下水道部 下水道建設課（管理施設含む）
北部上下水道事務所（排水機場・マンホールポンプ）
教育委員会事務局 学校支援課、生涯学習課（青少年センター含む）

○内部環境監査員 5 チーム 15 名

○監査の評価結果 優良事項：3 部署 観察事項：1 部署 要改善事項：0 部署

「優良事項」

- ・職員に対し安全運転チェックを行い、毎月、車に関する項目確認を実施。（地域福祉課）
- ・ゴミの排出についてリサイクル意識を持つよう、課の実績を回覧している。（生涯学習課）
- ・節電意識の向上を図る取組みとして、職員ポータルなどで周知をしている。（建設保全課）
- ・環境基本計画の進捗管理については、他の学校の事例を情報提供しマンネリ化をしないよう、工夫が見受けられた。（学校支援課）
- ・課所有の自転車の走行距離を記録し、職員同士で比較するなど、職員が取り組みやすい工夫が見られた。（建築開発課）
- ・現場へ出るときはパソコンの電源オフを徹底し、職場内で声掛け、チェックするなど環境配慮に向けた取り組みが行われており、職員の環境マネジメントへの意識の高さがうかがえた。また、緊急事態対応訓練についても台風前の早い時期に行っており、一連の流れを把握できている。（北部農林水産事務所）
- ・環境基本計画について、積極的な PR 活動を行い、下水道接続件数の目標を大幅に上回っている。今後も周知を行い、環境負荷低減に寄与する公共下水道事業の発展に努めてほしい。（北部上下水道事務所）

「観察事項」

- ・緊急事態における手順書は、現在作成中ということだが、早期に完成されたい。（飯南飯高環境事務所）